



経済の起爆剤として 住宅リフォーム助成は

山岡 幹雄 議員

現段階では考えていない

産業建設部長

空き家対策の体制づくり、空き家対策計画、空き家措置の考えは。

市民協働部長 空き家等対策計画の基礎資料を作成のうえ、所有者に対するアンケート調査を実施し、県のガイドライン等を参考にしながら、空き家等対策計画の策定を行う。

地域の住環境の整備やまちの活性化につながる空き家バンク制度の導入の考えはないか。

市民協働部長 国が進める空き家バンク制度に参加したい。

市街化調整区域の住宅で都市計画法の緩和策はないか。

産業建設部長 都市計画法においては、空き家住宅に関する緩和策はない。

経済の活性化及び景気向上の起爆剤として、また事業者の安定経営、雇用の創出等に有効な手段として住環境整備支援事

業や住宅リフォーム助成制度導入の考えはないか。

産業建設部長 耐震改修事業を優先し、住宅リフォーム助成制度導入の考えはない。

「立田ふれあいの里」の周辺整備は

蓮見の会を、稲沢市のイチヨウ祭りのようなイベントに出来ないか。

産業建設部長 蓮見の会は2日間だが、イベント後も仮設階段を残し、のぼりを立ててPRしていく。

立田ふれあいの里運営協議会からの寄付金の活用は決まっているか。

産業建設部長 寄付金3000万円の具体的な活用は決まっていない。

情報発信する観光拠点として、道の駅立田ふれあいの里を含めた周辺整備の考えは。

産業建設部長 美しい八

入田や肥沃な農耕地、豊富な農産物をテーマとする観光地として、道の駅を核とした観光拠点の整備に取り組み、魅力を高めていく。

市長 関係団体と協議し

検討する。

その他の質問

- 市職員の給料について
- 公立保育園のあり方について



▲観光拠点として整備される道の駅「立田ふれあいの里」(平成16年完成当時のパンフレットより)